



BLACK FLORES

-仮面と黒と薔薇-

出会いを巡る



ソレは幾分かの情熱と
そこはかたなく気品に溢れ
そしてそれはまるで—



一本の薔薇の様な
奴だった—





お久しぶりです
リリー・黒橡さん





安心して下さい
まだ殺しては
いません

実験材料として
偶々目をつけて
いたのですが――

ついて
いましたね

...

マンテクス

アナタは
勘違いを
している



私は私の
意志で選んでいる

今も昔も
ソレは
変わらないわ



……
そうですか

私は
変わりましたよ
黒橡……

—に程う狂



ええ
変わったわ

時代は
変わったの

地球に私達

宇宙人が来訪して

宇宙交流が始まり

同時に様々な問題が発生した

そしてソレは

波紋やら暴動・派閥を生み
各地で紛争が起きた

その最前線にいたのが
私達で――

もう戻らないよ
変えてしまったから
動いてしまったから

あの頃には
戻れない

組織に
「ケルベロス」には
戻る気はないと？

●
●
●
●

違う
もうそんな組織は
存在していない

だから私が
しなければいけない
ことは――

ドドドドドドド

元「ケルベロス」の
仲間としてアナタを
止めることよ

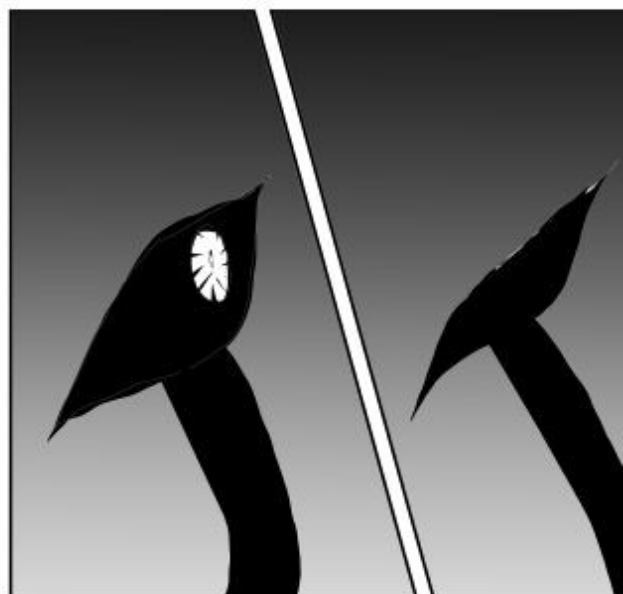




!!



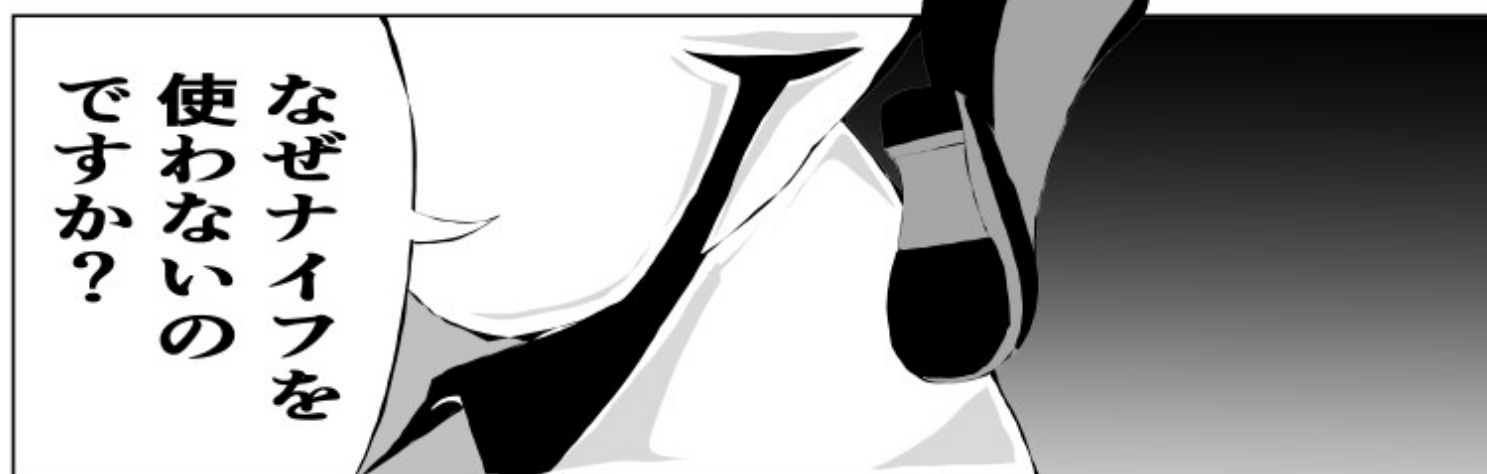
やはり
アナタは
変わった



変化した!?

が
っ
!?





能力
「超高速移動」

その力が一番
発揮出来るのは
「暗殺」です

その補助として
有効なのは
ナイフー

相手が能力を
使う間もなく
致命傷を負わせる
ことができる

「初見殺し」

しまっ





私を止めたければ
ナイフを使いなさい

オオ

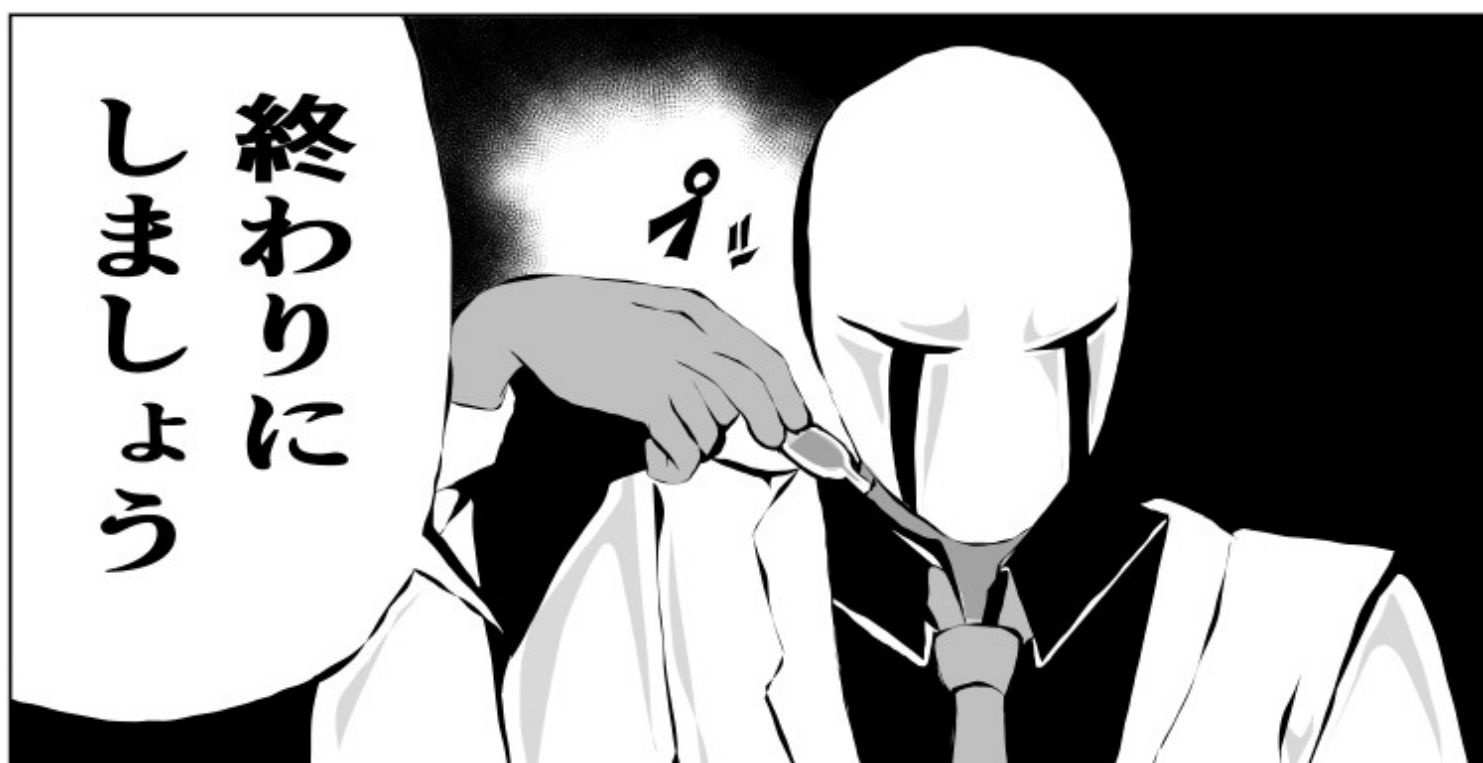


オオ

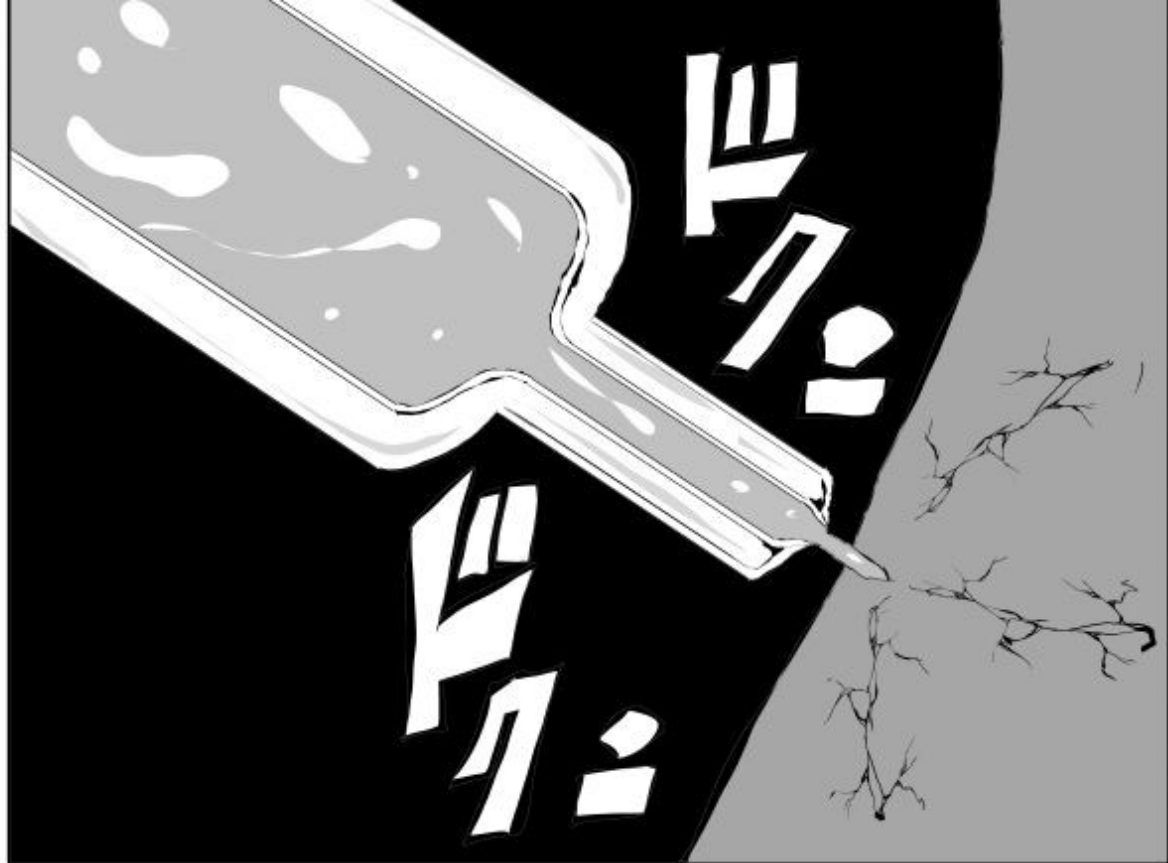


そうで
なければ

アナタは
私には勝てない



接種完了



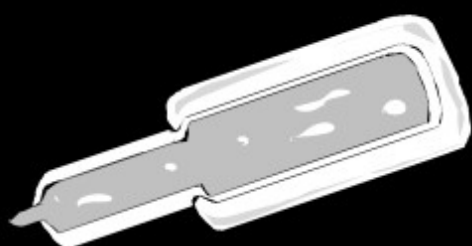
!?







私は長年能力者の
研究をしていました
その中で目を付けたのは
他人の能力の移植――



殆どは副作用で
死に至る
しかし遂に
完成しましてね

問題は量産が
難しいこと――

まだコレは
四本しか
ありません

ぐっ



ビクビク

かつ：はあ

その内の
一本を使用
しました



攻撃が速い！





移植した能力は
身体強化十人分――

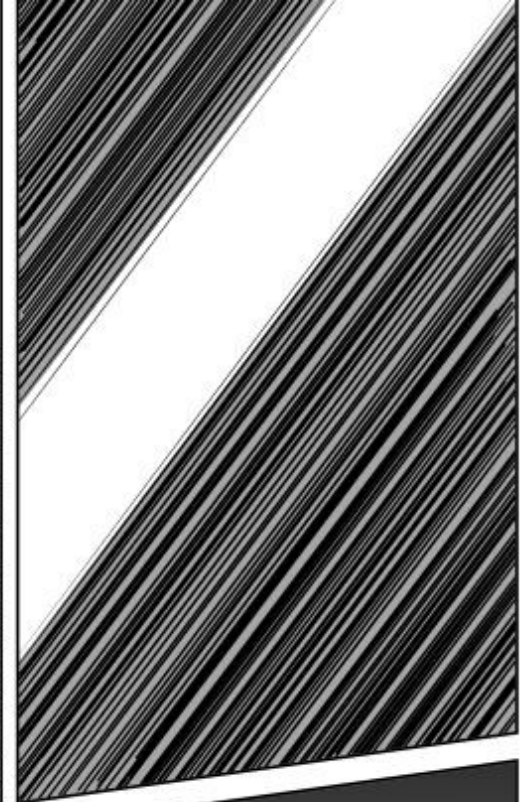
いっふ



力ではアナタに
勝ち目はない

げっあ

ビクッ
ビクッ



再度
問いましょう

組織に
戻るか――



両方：
却下よ



ナイフを手に取り
私を殺すか……

げふっあ！







ビク
ビク
ビク

ガク
ガク
ガク





起きて
下さい



この力の
素晴らしさ
理解しましたか？



うっ：



いずれ私は
この力を量産してー

最強の兵士達を
作ります

そしてソレは
集団・組織になり――

「ケルベロス」は
復活する

革命――

政府の連中は
震えあがり――

ボスの名が
世界に轟くでしょう

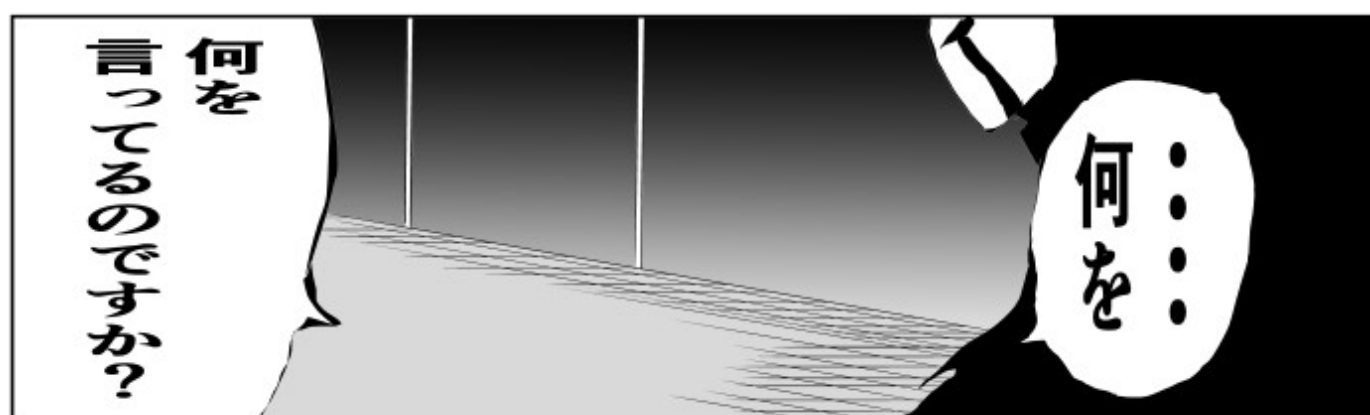
ボスは死んだよ





私とアナタの
目の前で

ボスは
殺されたでしょう



……
何を

何を
言ってるのですか？



……そう
マントクス

アナタは本当に
狂って狂って
壊れてしまったのね



うぐっ!?

壊れている?

狂っている?



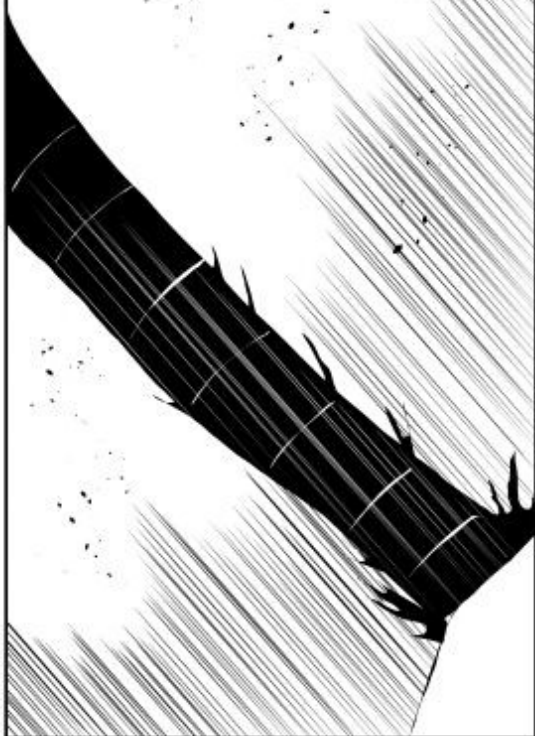
ぐ
ぐ
!?



ズンズン



ズン

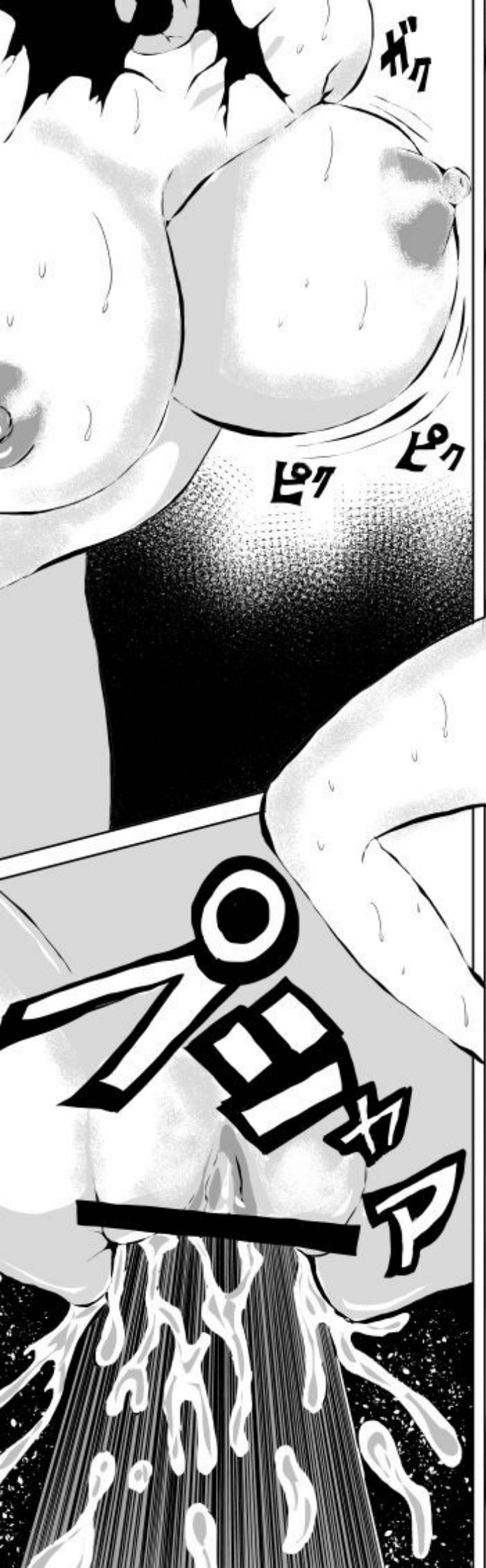


ごあ！

おお！

ズンズン







おお！

ああああ！！

かつ！

ガクガク



ドド

ガク

ガク

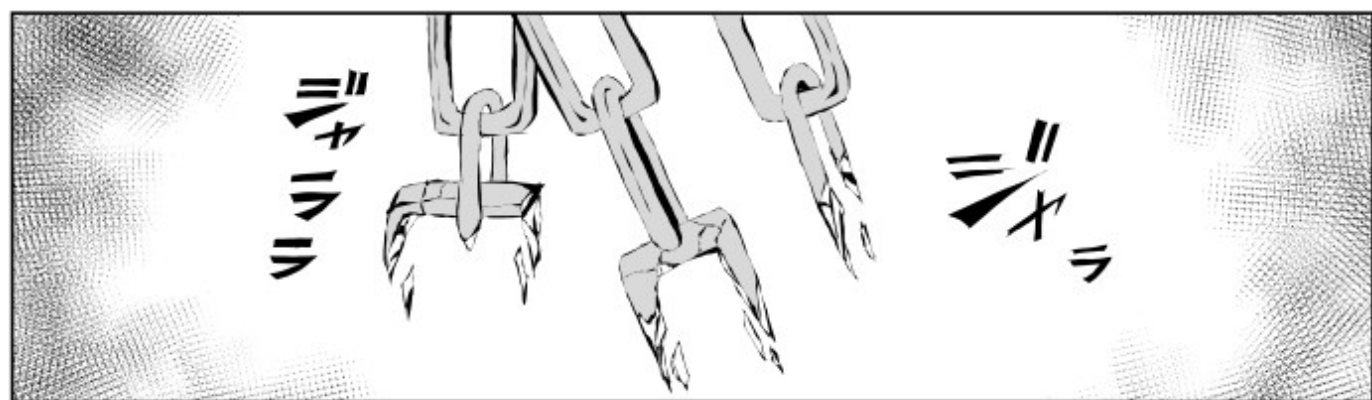








三



オオオオオ

アナタは—

バチバチバチ

バチバチバチ



友達だよ
ブラックちゃんの

バチバチ



ソレは幾分かの喧騒と
そこはかたなく愛嬌があり
そして紛れもなく――



私の友人だった

ご購入ありがとうございます！



※本作品の無断転載・加工・複製
を禁じます。

尚18歳未満の閲覧・購買は禁止です。

サークル Aries